

# 経営比較分析表（平成28年度決算）

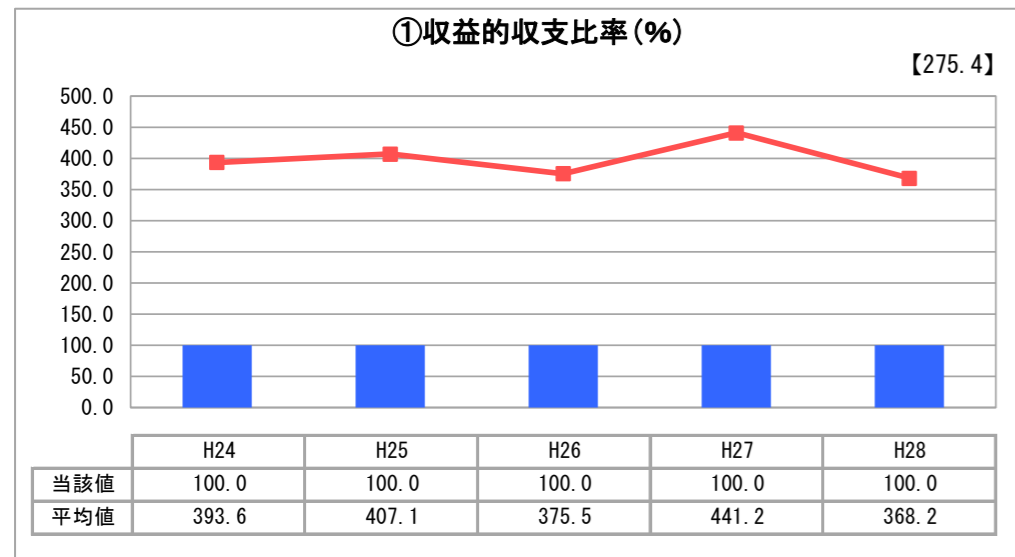
福井県鯖江市 鯖江駅東第3駐車場

業務名	業種名	事業名	類似施設区分	管理者の情報
法非適用	駐車場整備事業	-	A3B1	非設置
自己資本構成比率(%)	種類	構造	建設後の経過年数(年)	
該当数値なし	届出駐車場	広場式	13	

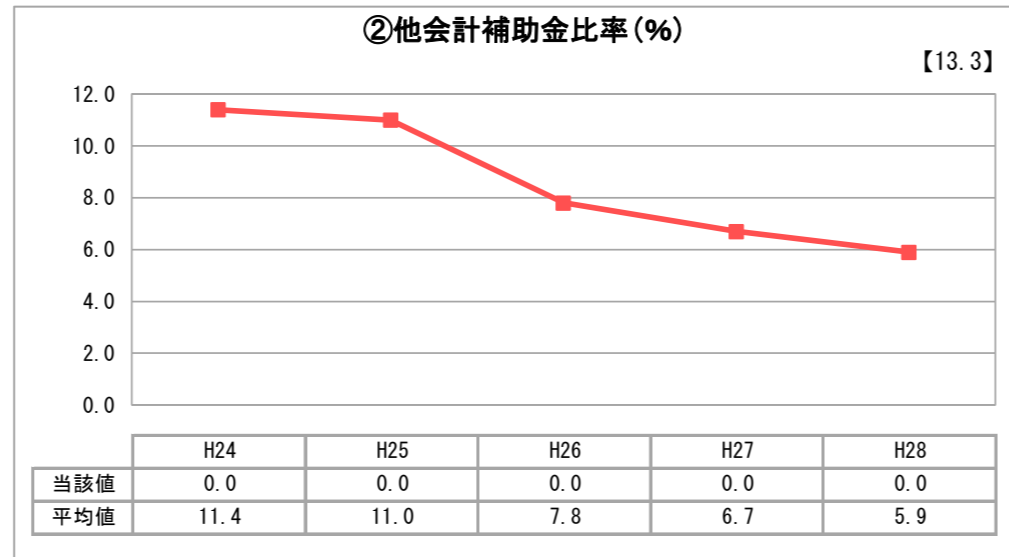
立地	周辺駐車場の需給実態調査	駐車場使用面積(m <sup>2</sup> )
駅	無	924
収容台数(台)	一時間当たりの基本料金(円)	指定管理者制度の導入
36	300	導入なし

グラフ凡例	
■	当該施設値(当該値)
—	類似施設平均値(平均値)
[ ]	平成28年度全国平均

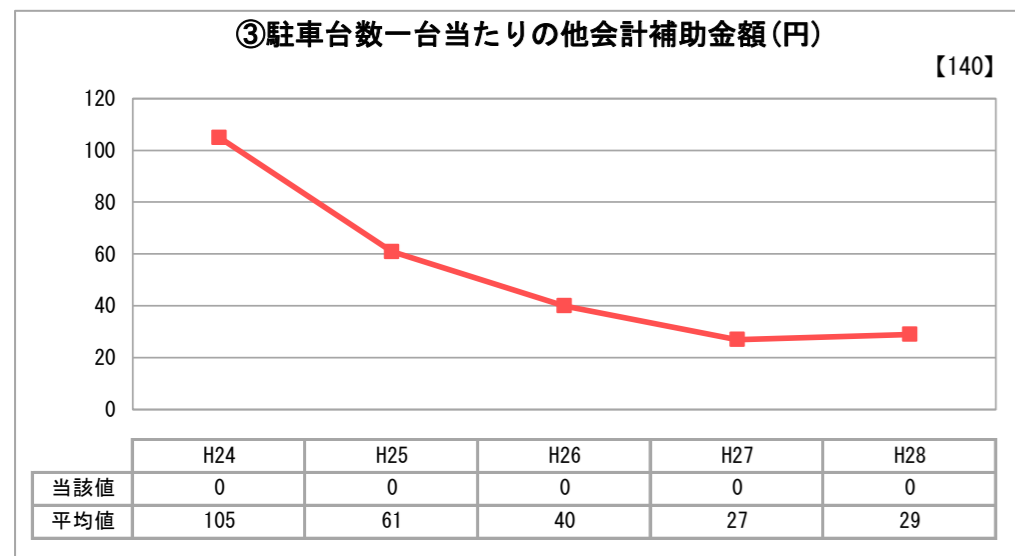
## 1. 収益等の状況



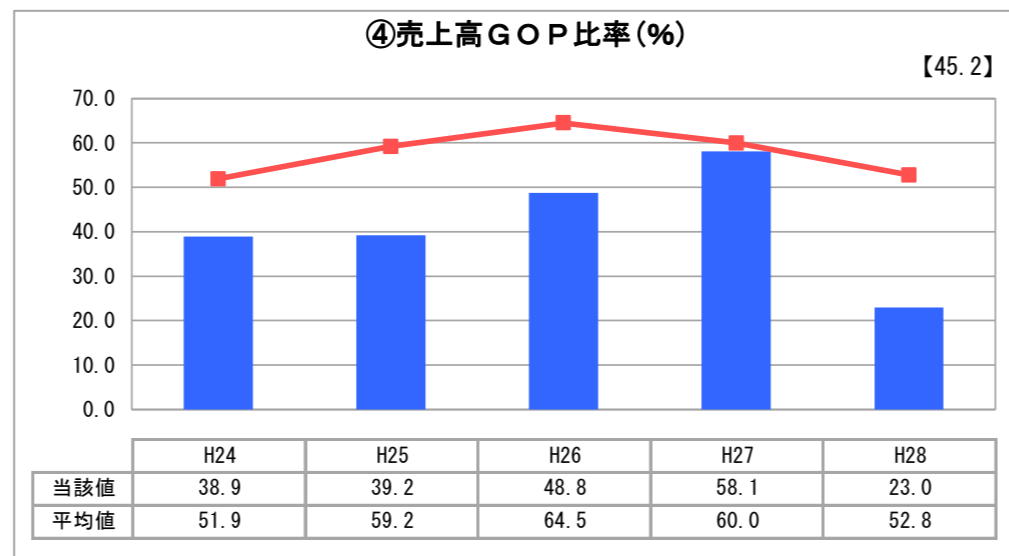
「経常損益」



「他会計補助金割合」

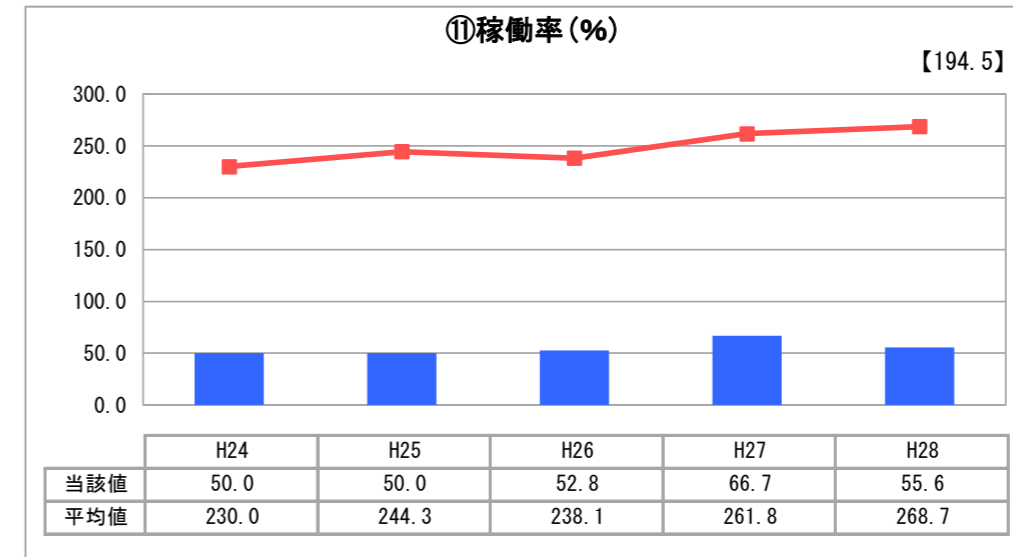


「他会計補助金額」

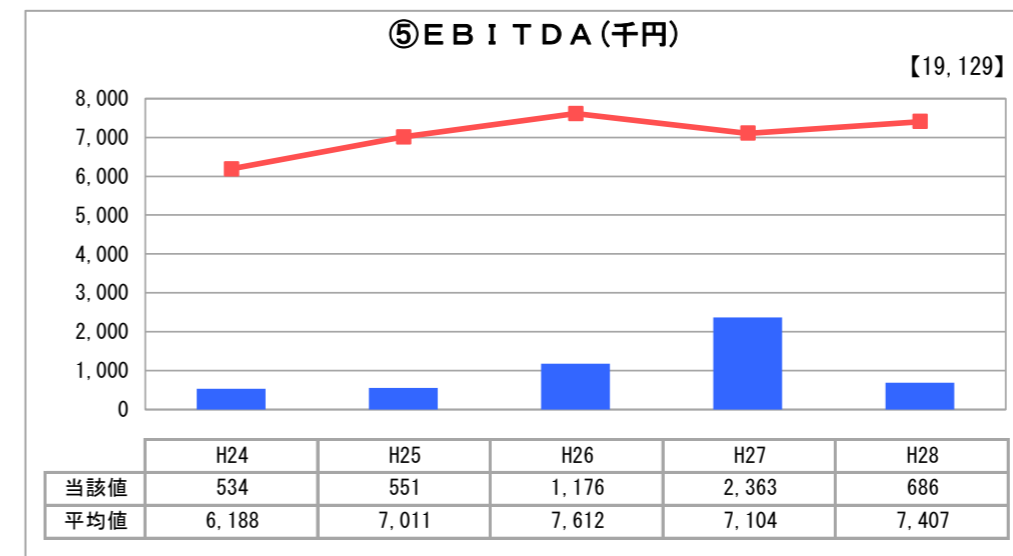


「売上高に対する営業総利益」

## 3. 利用の状況



「施設の効率性」



「減価償却前営業利益」

## 2. 資産等の状況



「施設全体の減価償却の状況」

⑦敷地の地価(千円)

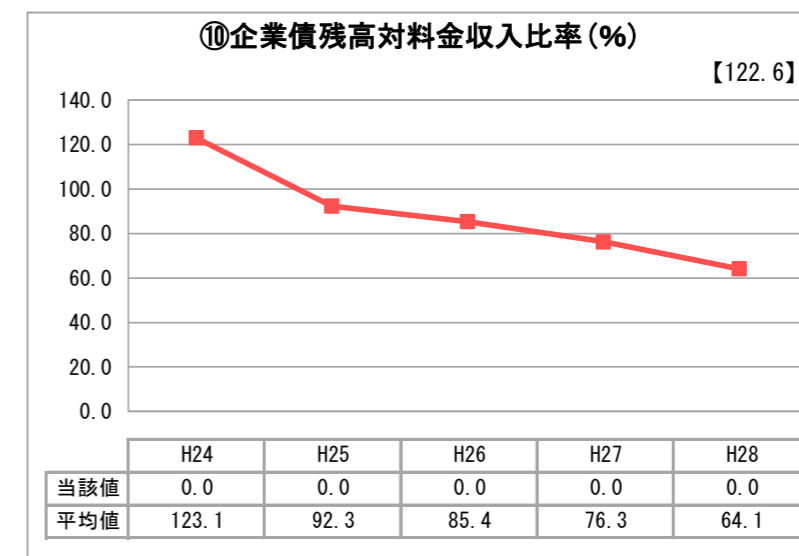
25

⑧設備投資見込額(千円)

6,538



「累積欠損」



「債務残高」

## 分析欄

1. 収益等の状況について  
 収入については一般会計上に繰り出しをしてお  
 り、経営的収支比率は100%となっている。  
 他会計からの補助金、繰入は行っていない。  
 売上高GOP比率、EBITDAについては、近年増加傾  
 向にあったが、営業費用の算出方法をH28年度に見  
 直しを行ったことにより、下がっている。第三駐車  
 場は収容台数が少ないため、管理費用が割高とな  
 り、施設単体としては平均値を下回る。近接の2カ  
 所の駐車場を一体として、EBITDAを比較すると、増  
 加傾向にある。

2. 資産等の状況について  
 企業債の借入れはない。  
 現在の設備は平成15年に導入したが、機器の故  
 障が多くなり、修理部品の納入も難しくなってい  
 るため、計画的な機器の更新が必要がある。  
 また、平成29年度に機器の塗り替え、テントの  
 張替えを予定している。今後、建設から年数が経  
 つにつれて、フェンス、舗装等についても老朽化は進  
 むことから、状態を見て対応する必要がある。

3. 利用の状況について  
 稼働率が低い要因として、駅通勤者、遠距離利用  
 者が多いため、1回の利用時間が長いことが挙げら  
 れる。また、稼働率の数値は推測の値になるため、  
 今後の機器更新で把握できるよう視野に入れる。  
 利用実態として、日中に満車状態になることが多  
 く、利用率は高い。夕方・夜間は空車が目立つ傾向  
 がある。

全体総括  
 駐車場の収益は平成24年度から増加傾向にあ  
 り、利益を上げて運営ができていますが、日中は満車  
 の状態も多いため、これ以上の増加は見込みにく  
 い。また第三駐車場は収容台数が少ないため、管理  
 費用が割高となり、施設単体としての売上高GOP比  
 率、EBITDA平均値を下回る。設備の更新の際に、管  
 理費用の低いものの導入など検討する必要がある。  
 現状の利用率を維持し、支出減の経営努力を重ね  
 る。また施設の更新が近づいているため、継ぎ目  
 ない運営ができるよう継続したい。